

たかさう 連携だより

2025年発行
第216号
1月号

年頭のご挨拶 2~4

院長 小川 哲史
副院長 鯉淵 幸生
副院長 広井 知歳
統括診療部長 伊藤 郁朗
地域医療支援・連携センター長 佐藤 正通

地域連携症例検討会 腎臓・膠原病リウマチ内科 5

腎臓・膠原病リウマチ内科部長 中里見 征央

患者サポートセンターだより 6

医療社会事業専門職 村井 雅子

| | |
|---------------------|-------|
| 緩和ケアニュース | 7 |
| 栄養だより | 8 |
| 医師紹介コーナー | 9 |
| 地域医療連携登録医のご紹介 | 10~11 |
| セカンドオピニオンのご案内 | 12~13 |
| 外来診療担当表 | 14~15 |
| 院長閑話 | 16 |

高崎駅
「だるまの詩」

撮影：患者サポートセンター 下道 弥生

●地域医療支援病院 ●がん診療連携拠点病院

独立行政法人国立病院機構
高崎総合医療センター



〒370-0829 群馬県高崎市高松町36
代表 (TEL) 027-322-5901
URL <https://takasaki.hosp.go.jp/>

地域医療支援・連携センター(医療機関専用ダイヤル)
(TEL) 027-322-5835
(FAX) 027-322-5925

【理念】

患者さんから信頼される病院を目指します

【基本方針】

- 常に患者さん本位の医療を心がけます
- 研鑽に励み、安全で良質な医療を提供します
- 医療連携を積極的に推進し、地域医療に貢献します
- 良き医療従事者の育成に努めます
- 臨床研究を推進します
- 健全な病院経営を行います

【看護の理念】

人間の尊厳を大切にし、専門的な知識、技術を持ち、心のかもった看護を提供します

【患者さんの権利を守ります】

- 誰でも良質で安全な医療を受ける権利があります
- 患者さんの人格や価値観が尊重され、医療提供者との相互協力のもとで医療を受ける権利があります
- 病気、治療等について、十分な説明を受ける権利があります
- 他の医師の意見（セカンドオピニオン）を求める権利があります
- 病気等について十分な説明を受けたうえで、自分の意志で検査や治療方法を選択したり、他の医療機関を選択する権利があります
- 医療情報に関する個人のプライバシーが守られる権利があります

令和7年 年頭のご挨拶



独立行政法人国立病院機構
高崎総合医療センター

院長 小川 哲史



明けましておめでとうございます。

昨年は、元旦の能登半島地震にはじまり、夏の記録的な猛暑、台風や線状降水帯による豪雨など地球規模の気候変動による災害が多発し、またロシアのウクライナ侵攻や、イスラエルとハマスやヒズボラとの戦闘など戦火も絶えない一年でした。明るいニュースとしては、健大高崎高の春の甲子園優勝、ドジャーズ大谷翔平選手の米大リーグ初となる「50 - 50」の達成、またパリ五輪での日本人のメダルラッシュなどスポーツ界での活躍が目立ちました。

さて、当院における昨年の臨床実績です。4月から11月の8か月間における紹介患者数は12,351例、新入院患者数は9,901例、手術件数は3,604件といずれも過去最高の件数で、また救急車搬送件数は4,114例と群馬県内で最も多い受け入れ件数でした。ご紹介いただきました先生方にこの場を借りて感謝を申し上げます。

新たな診療体制、地域連携としては、昨年より3名の腎臓内科の専門医師が常勤となり、高崎市医師会と協同し「高崎市CKD（慢性腎臓病）病診連携」を立ち上げました。また地域全体で口腔内管理やケアを継続して行えるよう、高崎市歯科医師会と新たな連携体制を構築しました。さらに当院としては2台目となる救急車を購入し、比較的軽症な救急患者さんを対象とした連携搬送も開始しました。

一昨年導入したロボット手術も順調に施行しており、泌尿器科、消化器外科、呼吸器外科、産婦人科と合わせて、月に20例近い手術を行っています。今後とも、より侵襲の少ない手術、患者さんの負担の少ない手術や手技に取り組みます。

今年も高崎市・安中市などの行政や医師会等の地域医療機関と連携し協力しながら、市民の方々の命と健康を守るため、がんをはじめとした高度医療や救急医療の充実に、職員一同努めていきます。ご支援、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。



副院長

鯉淵 幸生

皆様 あけましておめでとうございます。

医療機関を受診する時、当たり前のように医療を“安全”に受けることができると思っていませんか。医療には様々なリスク（危険性）があり、少しでも安全性を高めるために医療機関は様々な取組をしています。厚生労働省により、11月25日（いい医療に向かってGO）を含む1週間が「医療安全推進週間」と定められ、当院でも医療安全向上のため様々なキャンペーンを行っています。昨年度は患者誤認を防ぐため、「指差し呼称・指差し確認」を徹底する活動を行いました。平素から患者さんにも「くどい」と思われるほど、お名前や生年月日の発声と確認をしていただいておりますが、これも患者誤認を防ぐために必要なこととご理解ください。今年も、少しでも安全な医療を届けられるよう心掛けてまいります。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。



副院長

広井 知歳

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。旧年中は、当院に対しまして格別のご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

さて、本年度は2025年を見据えた地域医療構想の最終年度であり、現在2040年を念頭にした新たな地域医療構想の議論が開始されています。

新たな地域医療構想では、従来の病床単位の機能分化と連携に加えて、医療機関機能に着目した医療提供体制の構築を目指すとされています。具体的には、各病院に、急性期拠点病院機能、高齢者救急等機能、在宅医療連携機能等の役割分担を明確化し、医療機関の連携、再編、集約化を更に推し進める方針とされています。

地域医療を取り巻く環境には、様々な課題が山積しております。私達の高崎・安中医療圏、西毛地域医療圏においても例外ではないでしょう。しかし、関係者が諸問題とともに共有し、現在すべきことを考えるバックカスティングによって、“実現したい未来”に少しでも近づけるのではないかと考えています。

地域の皆様の健康の向上を目指し、本年度も高崎総合医療センターは尽力して参ります。本年も変わらぬご支援、ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。



統括診療部長
伊藤 郁朗

新年あけましておめでとうございます。

昨年4月から医師の働き方改革が本格的にスタートし、当院でもチーム医療の導入やタスクシフトを行い、当直体制も見直して、制度に対応できるようにしました。その中で、救急医療や登録医の先生方からの診療依頼についてはこれまで通り対応できるようにしています。

また、ロボット支援手術システム（ダヴィンチXi）を導入して約1年が経過しました。現在は、消化器外科、呼吸器外科、泌尿器科、婦人科でこれまでに150例以上の症例を行ってきています。低侵襲で患者さんへの負担も少なく、短期間で退院も可能となっています。適応となる患者さん、ロボット手術を希望される患者さんがいましたら、各診療科への紹介をお願いいたします。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。



高崎総合医療センター
地域医療支援・
連携センター長
佐藤 正通

新年明けまして、おめでとうございます。

旧年中に限らず日頃より大変お世話になっております。新しい年、令和7年も、高崎総合医療センターをどうぞ宜しくお願い申し上げます。

昨年は診療報酬改正の年でございます。コロナ禍のあおりを受けてか、厳しい改正でありましたが、地域内各医療機関におきましては前向きに取り組まれたことと感じております。地域の実情や国勢などにより、やはり地域医療連携を主体とする改訂であったと個人的には理解しており、高崎総合医療センター、地域医療支援・連携センターでは、その中でも、救急搬送患者の地域医療連携転院搬送に取り組ませて頂きました。取り組んだと申しまして、連携診療でありますので、地域内医療機関の皆様方と一緒に取り組ませて頂いた、と言った方が適切であろうと思います。要件の解釈と遵守すべき診療水準の確認に始まり、人員の配置と業務フロー立案、連携診療を行う地域内医療機関の承認と周知等に取り組み2024年7月からの運用開始に漕ぎつけた次第でございます。病院間会議を行わせて頂きました際にも、地域でご活躍される医師を含めた医療者の熱意を強く感じる事が出来ました。これからの

時代の地域連携診療において、地域住民の方々、そして医療者の活力としてお役に立てる診療として高崎地域そして群馬県で運用されていくことを願っております。また2024年度は医科・歯科連携の強化にも取り組ませて頂きました。2025年におきましても、さらなる発展を導けるよう、微力ではありますが、高崎総合医療センター一同取り組んで参ります。

2025年度におきましても、連携診療による地域医療パフォーマンスの最大化を目指し、邁進して参ります。今年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。



下り搬送説明会



地域連携症例検討会



登録医大会

地域連携症例検討会



第50回

腎臓・膠原病リウマチ内科 領域疾患の 診断と治療の連携



座長
富澤 健史 先生
(浜尻クリニック)

第50回の地域連携症例検討会では、2024年度より新設となった当科が担当させて頂きました。まだ診療を開始して間もないため、学会で提示するような希少な症例は少なく、今回は地域の先生方からご紹介頂いた症例を中心に、当科領域の一般的な疾患を共有する形と致しました。



腎臓領域では、アシクロビルによる薬剤性の急性腎障害、高カリウム血症、慢性腎臓病を取り上げました。急性腎障害は様々な原因で発症し、緊急性の高い病態です。これまでも当院で対応していた病態ではありますが、当科が新設となったことで、今後はより専門的に対応できればと考えております。高カリウム血症も非常に頻度の高い病態です。腎機能が低下している患者様へのARB、ACE阻害薬、ARNI、ミネラルコルチコイド受容体拮抗薬の投与は特にリスクが上昇するため、ご留意頂けますと幸いです。また、近年、高カリウム血症の治療薬としてジルコニウムシクロケイ酸ナトリウム水和物が



腎臓・膠原病
リウマチ内科部長
中里見 征央

登場し、透析治療を要するケースが減少しています。慢性腎臓病に関しては、高崎市医師会のCKD病診連携マニュアルが最新のガイドラインを踏まえ今年度改訂になりました。慢性腎臓病の悪化予防として、地域の先生方と腎臓専門医の連携が重要なため、連携マニュアルのCKD専門医への紹介のめやすをご参照頂き、当院等、専門医のいる医療機関へご紹介ください。

膠原病・リウマチ領域からは、関節リウマチ、全身性エリテマトーデス、顕微鏡的多発血管炎、リウマチ性多発筋痛症、シェーグレン症候群を取り上げました。近年、各疾患に対する新規の免疫抑制薬・分子標的薬が開発されており、疾患の活動性を抑えられる可能性が高くなっております。これらの疾患は専門性が高いため、疑われた際には当院への紹介をご検討ください。症状の安定したリウマチ性多発筋痛症や腺外症状のないシェーグレン症候群などは、地域の先生方と連携した診療体制の構築を検討しており、ご協力頂けますと幸いです。

今後とも腎臓・膠原病リウマチ領域の診療に尽力していく所存のため、何卒宜しくお願い致します。



患者サポートセンターだより

医療ソーシャルワーカー (MSW) の紹介

患者サポートセンター 医療社会事業専門職 村井 雅子

医療ソーシャルワーカーは、**Medical Social Worker**の頭文字をとってMSWと呼ばれており、社会福祉士や精神保健福祉士の国家資格を持っています。医療機関において、病気や怪我をきっかけに生じる心理的・社会的問題について、患者さんやご家族が主体的に解決できるよう、社会福祉の立場から相談支援をおこなう役割を担っています。



当院には17名のMSWが、病棟または診療科ごとに配置されています。入院により、患者さんやご家族が不安や悩みを抱える場合には、院内の多職種と連携し、早い段階からMSWが関わらせていただきます。また、外来に通う患者さんやご家族からご相談いただくこともあります。



相談内容は多岐にわたり、具体的には、医療費など経済的問題に関する相談、介護保険などさまざまな社会保障制度の利用に関する相談、リハビリテーションや療養ができる転院先を考えたいなどの退院先に関する相談、復職や復学など治療との両立に関する相談などがあります。

また、当院では、患者さんやご家族が安心・安全な療養生活を過ごせる地域づくりを目指して、地域の医療・介護・福祉従事者を対象とした会議や研修会などを開催し、日頃からさまざまな地域関係機関と連携させていただいております。

MSWとの相談をご希望の方は、
お気軽に病院スタッフや
別館1階患者サポートセンター(15番)内の
「相談窓口(受付時間：平日8:30～17:15)」
までお声がけください。

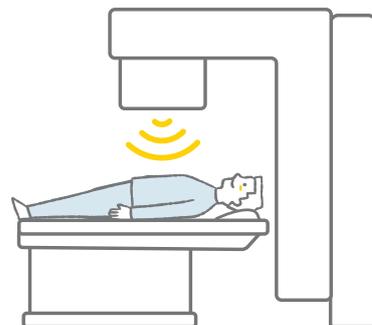


緩和ケア ニュース

緩和的放射線治療における緊急照射ってなに？

緩和的放射線治療とは

痛みをはじめとする身体症状の改善や、生活の質の向上を目的として行われる放射線治療のことをいいます。
今ある症状だけでなく、今後起こり得る症状についての対応も含まれます。



緊急照射とは

病気の症状によっては速やかに放射線治療を開始する場合があります。
これを「**緊急照射**」と呼んでいます。

緊急照射を行う疾患と効果は？

● 脊髄圧迫症候群

脊椎（背骨）へ腫瘍が転移した際に起きる痛みや麻痺を改善します。

脊椎（背骨）へ転移した腫瘍により脊髄（神経）が押され痛み・麻痺を引き起こします。
時間がたつにつれ麻痺が治りにくくなり、生活の質を低下させる原因となるため早急に治療を開始します。

● 上大静脈症候群

腫瘍によって、心臓にいく血液が戻りづらくなった結果、顔などにむくみが生じたり、気道が狭くなり呼吸がしづらくなったりする症状がでることがあります。
放射線治療で腫瘍を小さくすることで症状の緩和が期待できます。

緩和ケアチームや放射線治療医・看護師・診療放射線技師など様々なメンバーで緩和的放射線治療を支えています。気になる症状等あれば主治医へご相談ください。

緩和的放射線治療を支える人たち

放射線治療医

診療放射線
技師

看護師

主治医

リハビリ

薬剤師

MSW

臨床心理士

栄養だより

1月7日は「七草がゆの日～人日の節句～」です

皆様、新年あけましておめでとうございます。日本には四季折々の伝統的な行事食があり、その一つに「七草がゆ」があります。七草がゆを食べる1月7日は“人日（じんじつ）の節句”と呼ばれ、3月3日桃の節句、5月5日端午の節句、7月7日七夕の節句、9月9日重陽の節句に並ぶ1年の節目の1つです¹⁾。

七草がゆに使われる七草は、旧暦の早春にあたる寒い時期にいち早く芽吹くことから、邪気を払うといわれています。日本古来の「邪気から身体を守る」という考えから一年の無病息災を願って食べられるようになりました²⁾。



写真：フリー素材ドットコム

春の七草すべて言えますか？

七草の名前の由来³⁾

①せり

1か所に競り（せり）合って生える様子。

②なずな

「なでたいほど可愛い菜（撫菜）」「夏に枯れてなくなる菜（夏無）」

③ごぎょう

「ごぎょう（御形）＝人型」を意味する。昔、白い紙が貴重な時代にお祓いの紙として用いられていた。

④はこべら

「ハクベラ」ともいわれ、「葉配り」が転じたとされている。現在は「ハコベ」と呼ばれる。

⑤ほとけのざ

葉が重なり円座形になっており、仏の台座に使われるハスの花に形が似ている。

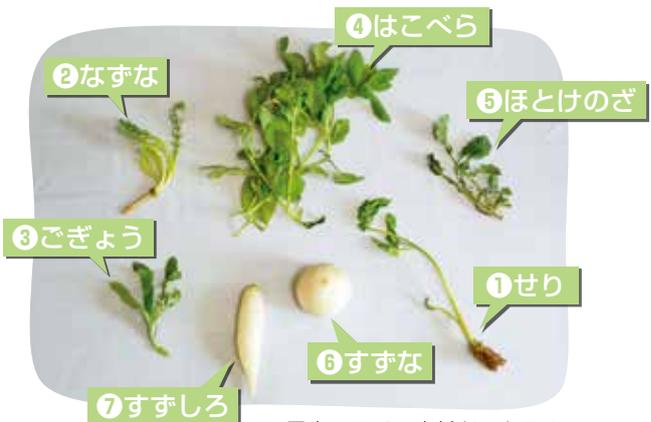
⑥すずな

蕪（かぶ）の別名。楽器の“鈴”ではなく、金属の“錫（すず）”製の丸い容器に似ていることから名づけられたとも。

⑦すずしろ

大根の別名。すがすがしいほど白い“涼白”や、すずな（蕪）に代わるもの“すずなしろ”が語源とも。

*植物の名前の由来に諸説あります



写真：フリー素材ドットコム

寒さも続く季節です。お身体をいたわる七草がゆを召し上がってみてはいかがでしょうか。

参考：1) 土屋京子, “節句と節句料理についての一考察”, 東京家政大学博物館紀要, 2010, <https://tokyo-kasei.repo.nii.ac.jp/records/10317>(参照 2024-11-22)

2) 農林水産省, “「七草がゆ」とは?” 農林水産省ホームページ, https://www.maff.go.jp/j/syouan/syoku_anzen/baransu/r0412/nanakusa.html (参照 2024-11-22)

3) 語源由来辞典, 語源・由来, 株式会社ルックパイス, <https://gogen-yurai.jp/?s=七草>(参照 2024-11-22)

医師紹介

当センターの医師を紹介します。



泌尿器科

もりむら ゆうき

森村 友紀

高崎総合医療センター泌尿器科の森村友紀と申します。私は2024年4月から当院泌尿器科医師として勤務させていただいております。それ以前は公立富岡総合病院にて2年間の初期研修の後、群馬大学医学部附属病院、再度公立富岡総合病院での勤務を経て当院に従事させていただいております。

当院での勤務はまだ1年と短く不慣れなことも多くご迷惑をおかけすることも多いですが、チームの先生方はじめ他診療科の先生やスタッフの方々に支えていただきながら勤務させていただいております。

当院は中核病院であり様々な背景の患者様の診療にかかわらせていただく機会が多くあります。微々たる力ではございますが、当院での診療を通じて当地域の医療に少しでも貢献できるよう心掛けてまいります。今後も何卒宜しくお願い致します。



小児科

さかもと やすひろ

坂本 康大

はじめまして、高崎総合医療センター小児科の坂本康大と申します。私は埼玉県出身で群馬大学医学部を卒業後、藤岡総合病院で初期研修を行い、群馬大学医学部附属病院小児科に入局し、以降は主に県内の総合病院の小児科での勤務を行っております。高崎総合医療センターでは2022年に小児科医としての研鑽を積み、1年ぶりに復帰させていただきました。

当院小児科では1500g未満で生まれた赤ちゃんや肺炎などの感染症、アレルギー疾患、熱性けいれんなど様々な患者さんを診させていただいております。小児科医として5年目になりましたが、まだまだ勉強不足を実感する毎日です。少しでも患者さんとそのご家族の力になり、気持ちに寄り添えるよう丁寧で親身な診療をこころがけ、日々精進していきます。

高崎をはじめ、安中や前橋など地域の先生方からも非常に多くのご紹介をいただき、大変ありがたく感じております。至らぬ点多々ありご迷惑をおかけすることもあるかと存じますが、引き続きのご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

地域医療連携登録医のご紹介

地域医療連携登録医の皆さまとパートナーシップを組んで診療に取り組んでいます。

齋川産婦人科医院

院長あいさつ

お産を中心に地域医療に貢献出来る様、取り組んでいく所存です。宜しくお願いたします。



齋川産婦人科医院
院長
齋川 雄弘



診療科・病院案内

産婦人科

| 診療時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日・祝 |
|-----------------|---|---|---|---|---|---|-----|
| 午前(9:00~12:30) | ● | ● | ● | ● | ● | ● | △ |
| 午後(14:00~18:00) | ● | ● | ● | ● | ● | ● | △ |

群馬県高崎市岩押町31-10
TEL: 027-327-0462

開院50年来、小さいけれど家庭的なあたたかみのある産婦人科を目標に診療を行っております。

医療法人 洗足会 土岐内科医院

院長あいさつ

当院ではキリスト教精神に基づき、奉仕の心で診療にあたっております。地域医療に力を入れ、かかりつけ医として患者さんに喜んで頂ける医療を提供し、信頼される医院を目指します。また病院とも連携し患者さんが望まれる医療が受けられますよう努めています。2021年より大腸内視鏡を導入し、大腸がん検診精査をはじめました。



土岐内科医院
院長

土岐 宗利

副院長

土岐 譲

診療科・病院案内

内科・消化器内科・内視鏡内科 糖尿病内科・漢方内科

▲: 第3木曜休診
◆: 副院長不在

| 診療時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日・祝 |
|-----------------|---|---|---|---|---|---|-----|
| 午前(9:00~13:00) | ● | ● | ● | ▲ | ◆ | ● | △ |
| 午後(15:00~18:00) | ● | ● | ◆ | △ | ● | △ | △ |

群馬県高崎市上里見町1650-1 TEL: 027-374-1278

内科専門医として内科全般の医療、特にプライマリーケアに重点をおいて診療を行っております。
消化器病専門医、内視鏡専門医、糖尿病専門医の特色を生かし、消化器病一般、内視鏡治療、糖尿病治療、インスリン療法、個別糖尿病療養指導(予約制)等の専門的診療も実施しています。
また東洋医学会漢方専門医として漢方治療を行っております。

◆当院で受けられる検査

- 胃内視鏡検査、大腸内視鏡検査、大腸便潜血検査、動脈硬化測定検査、心電図、腹部エコー検査、胸部レントゲン検査等
- 電話予約可(9:00~17:30)
- 往診可

小泉医院

診療科・病院案内

内科：高血圧症、脂質異常症、糖尿病、呼吸器、消化器他、内科疾患全般を診察します。

- ・糖尿病の血糖値、HbA1cを当日その場で結果ご報告出来ます。
- ・経鼻内視鏡で胃カメラ（朝・16時）【月・火・木・金・土】
当日の朝またはお昼を抜いて来て頂ければ検査を致します。
- ・気管支喘息診断治療・禁煙外来・骨密度検査・血管年齢・肺機能検査・特定健診（国保、高齢者、社保）入職時検診・会社健診・他各種検診

小児科：小児科全般のプライマリケア

- ・生後2か月からのワクチンデビュー、同時接種可

婦人科：ピル処方

皮膚科：ニキビ、皮膚炎、やけど、美容皮膚科（脱毛、シミ取り、レーザー）ワキ汗、手汗

泌尿器科：過活動膀胱、神経因性膀胱、膀胱炎、前立腺がん検診

心療内科：不眠、神経症、うつ

訪問診療、訪問看護の必要な方、ご相談ください。

| 診療時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日・祝 |
|-----------------|---|---|---|---|---|---|-----|
| 午前(8:30~12:30) | ● | ● | ※ | ● | ● | ● | △ |
| 午後(16:00~19:00) | ● | ● | △ | ● | ● | ▲ | △ |

※：水曜午前は予約制です。

▲：土曜午後は14:00~17:00となります。

群馬県富岡市富岡891（富岡警察前）

TEL:0274-62-0039



小泉医院
院長

小泉 幸彦



公立碓氷病院

院長あいさつ

公立碓氷病院は地域の方々の命と健康を守るため、必要とされる医療の提供を目的に安中市が運営している公立病院です。地域内外の医療機関と連携して、市民の皆様へ、より良い医療・介護を提供していく所存であります。

病院に対してご要望やご相談などがありましたら、病院受付にご連絡下さい。医事課地域連携室が対応致します。今後も安中市の公立病院として、地域の皆様に支持され、皆様の声に応えられる地域医療の拠点として運営を行っていきたく思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

診療科・病院案内

内科

一般内科、血液内科、腎臓内科、人工透析内科

循環器内科、リウマチ科、神経内科

外科

消化器外科、乳腺外科、肛門外科、胃腸外科、大腸外科

小児科、泌尿器科、眼科、歯科・口腔外科、整形外科

耳鼻咽喉科、皮膚科、リハビリテーション科

| 診療時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日・祝 |
|-----------------|---|---|---|---|---|---|-----|
| 午前(8:30~11:30) | ● | ● | ● | ● | ● | △ | △ |
| 午後(13:30~16:30) | ● | ● | ● | ● | ● | △ | △ |

※診療科目によって曜日・受付時間が異なりますので事前にお問い合わせ下さい。

群馬県安中市中市1-9-10 TEL:027-385-8221



公立碓氷病院
院長

三井 健揮

当院は、急性期から回復期、慢性期までを広くカバーし、救急車の受け入れから入院や通所リハビリテーション、透析、訪問看護、出張診療所などの機能を有しており、多彩なニーズに対応することが可能です。また、内科疾患に関しては、総合内科専門医により幅広く診療しており、さらに血液疾患、腎臓疾患及び透析医療に専門性を有する医師も多数在籍しており、専門的な医療にも対応しております。

セカンドオピニオンのご案内

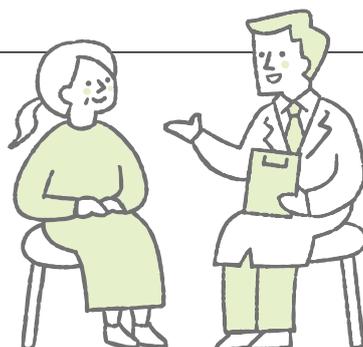
当センターではセカンドオピニオン外来を実施しております。
概要につきましては以下のとおりです。

01 対象患者さん

- 現在当センター以外の医療機関で診療を受けている患者さん、ご家族
- 現在の主治医（他医療機関）の診断及び治療方針について、当センター医師に参考意見を求め、患者さんご本人が自らの疾患をより理解し適切な診療を選択する等の為に、セカンドオピニオン外来の活用を望む方
- 主治医（他医療機関）からセカンドオピニオンを目的とした紹介状及びフィルム等の検査資料を当院に提供可能な患者さん、ご家族であることを要します（主治医にセカンドオピニオンを受けるための紹介状等をお願いすれば対応してもらえます）
- 相談者をご家族の場合は、原則として患者さんの同意を得た場合といたします

02 実施診療科 **【各科の専門医が対応いたします】**

内科、精神科、呼吸器内科、消化器内科、心臓血管内科、
小児科、外科、乳腺・内分泌外科、心臓血管外科、
脳神経外科、呼吸器外科、産婦人科、泌尿器科、
眼科、放射線診断科、放射線治療科、歯科口腔外科



予約方法

完全予約制 代表電話：027-322-5901

※代表にお電話を頂き、『セカンドオピニオン係』とお申し付け下さい

【受付時間】 月曜～金曜 8時30分～17時の間

※精神科の受付時間は **月曜～金曜 8時30分～12時迄** となります

※事前にご予約電話を受け付け、担当専門医と日程調整を行った後に折り返し
当センターより連絡させていただきます

外来時間

セカンドオピニオン外来時間（診療科によって曜日は異なります）

月曜～金曜 13時30分から15時30分の間で調整

費用

30分以内 5,500円（消費税込み）

30分以上 11,000円（消費税込み）

セカンドオピニオンとは

セカンドオピニオンとは現在の自分の病状や治療方針について他の医師の意見を求めることをいいます。

医療が進歩してさまざまな治療法が生まれています。

その結果、医師によって病気に対する考え方が違うことや、病院によって医療技術や診療の質に差があることも考えられます。治療法について具体的な比較ができ、より適した治療法を患者さん自身が選択することができます。

当センターでは、よりよい治療法を患者さん自身が選択できるように、セカンドオピニオンを積極的にお勧めしております。

セカンドオピニオン 外来担当表

| 科名 | 医師名 | 専門 | 曜日 |
|----------|--------|----------------------|---------|
| 内科 | 佐藤 正通 | 内科全般、血液内科 | 火 |
| 呼吸器内科 | 中川 純一 | 呼吸器全般 | 火、金 |
| 消化器内科 | 長沼 篤 | 消化器病一般、肝臓病 | 随時 |
| | 増田 智之 | 食道、胃、大腸 | |
| 心臓血管内科 | 広井 知歳 | 狭心症・心筋梗塞の治療（カテーテル治療） | 金 |
| | 太田 昌樹 | 不整脈一般 | 水 |
| | 福田 延昭 | 心不全、弁膜症 | 木 |
| 小児科 | 五十嵐 恒雄 | 小児科全般・未熟児・新生児 | 水 |
| 外科 | 坂元 一郎 | 消化器外科全般 | 水 |
| | 家田 敬輔 | 上部消化管 | 水 |
| | 平井 圭太郎 | 肝臓、胆のう、膵臓 | 水 |
| | 宮前 洋平 | 下部消化管 | 水 |
| 乳腺・内分泌外科 | 鯉淵 幸生 | 乳がん全般・甲状腺外科 | 随時 |
| | 高他 大輔 | 乳がん全般・甲状腺外科 | 随時 |
| 心臓血管外科 | 小谷野 哲也 | 心臓血管の外科治療 | 火、木、金 |
| 呼吸器外科 | 伊部 崇史 | 肺がん、縦郭腫瘍、呼吸器外科全般 | 木 |
| | 高坂 貴行 | 肺がん、縦郭腫瘍、呼吸器外科全般 | 火 |
| 脳神経外科 | 田中 志岳 | 脳腫瘍 | 月 |
| | 笹口 修男 | 水頭症、脳外科一般 | 木 |
| | 佐藤 晃之 | 血管障害 | 金 |
| 産婦人科 | 伊藤 郁朗 | 婦人科腫瘍 | 月、火、金 |
| 泌尿器科 | 柴田 康博 | 泌尿器科全般 | 火 |
| 眼科 | 土屋 明 | 眼科全般（眼腫瘍を除く） | 水、木 |
| 放射線診断科 | 根岸 幾 | 画像診断CT・MR中心 | 木 |
| | 佐藤 洋一 | 画像診断CT・MR中心 | 火 |
| 放射線治療科 | 永島 潤 | 悪性疾患の放射線治療 | |
| 歯科口腔外科 | 稲川 元明 | 口腔顔面痛 | 火、水、木、金 |
| | 柴野 正康 | 口腔外科全般、顎変形症、インプラント | 月、火、木、金 |

外来診療担当表

当センターは、地域医療支援病院として運営しております。
かかりつけ医の先生からの紹介状をご持参願います。

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|----------------|-----------------------------------|--------------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|--------------------------------|
| 総合診療科・内科 | 佐藤 正 通 | 佐藤 正 通 <small>予約のみ</small> | 佐藤 正 通 <small>午後</small> | 佐藤 正 通 <small>午後</small> | 佐藤 正 通 |
| 栄養食事指導外来 | | 植原 大 介 <small>午後</small> | (田村 耕 成) <small>予約のみ</small> | (合田 史) <small>午後</small> | |
| 腎臓・膠原病リウマチ内科 | <交代制> <small>午前</small> | 荒木 祐 樹 <small>午後</small> | 渡辺 光 治 <small>午前</small> | 荒木 祐 樹 <small>午後</small> | 中里見 征 央 <small>午前</small> |
| 血液内科 | (三井 健 揮) <small>午後</small> | | | | |
| 内分泌代謝内科 | 渋沢 信 行 | 岡田 研 也 <small>午前</small> | 植原 良 太 <small>午前</small> | 渋沢 信 行 <small>午後</small> | 渋沢 信 行 <small>午後</small> |
| 脳神経内科 | 清水 千 聖 <small>午前</small> | 平柳 公 利 | 唐澤 将 紀 <small>午後</small> | 柴田 真 | 今泉 純 |
| 呼吸器内科 | 井上 俊 <small>午前</small> | 細野 達 也 <small>午前</small> | 小林 頂 <small>午前</small> | 中川 純 一 <small>午前</small> | 細野 達 也 <small>午前</small> |
| 消化器内科 | 長沼 篤 篤 <small>午前</small> | 星野 崇 <small>午前</small> | 柿崎 暁 <small>午前</small> | 長沼 篤 篤 <small>午前</small> | 星野 崇 <small>午前</small> |
| | 安岡 秀 敏 <small>午前</small> | 鈴木 悠 平 <small>午前</small> | 安岡 秀 敏 <small>午前</small> | 増田 智 之 <small>午前</small> | 佐野 希 望 <small>午前</small> |
| | 上原 早 苗 <small>午前</small> | 佐野 希 望 <small>午前</small> | 増田 智 之 <small>午前</small> | 鈴木 悠 平 <small>午前</small> | 書上 愛 <small>午前</small> |
| | 成清 弘 明 <small>午前</small> | 成清 弘 明 <small>午前</small> | 井戸 健 太 <small>午前</small> | 小林 倫太郎 <small>午前</small> | 小林 倫太郎 <small>紹介のみ</small> |
| | 石原 弘 <small>午後</small> | | 石原 弘 <small>午後</small> | | |
| 上部内視鏡検査 | 星野 / 増田 / 書上 | 安岡 / 増田 / 小林 | 上原 / 佐野 / 成清 | 上原 / 佐野 / 成清 | 長沼 / 鈴木 / 井戸 |
| 心臓血管内科 (午前) | 太田 昌 樹 | 高橋 伸 弥 | 広井 知 歳 | 福田 延 昭 | 小林 紘 生 |
| 新患外来(午前) | 村田 智 行 | 大駒 直 也 | 羽鳥 直 樹 | 羽鳥 直 樹 | 柴田 悟 |
| 不整脈外来(午後) | 高橋 伸 弥 | 柴田 悟 | 村田 智 行 | 羽鳥 直 樹 | 大駒 直 也 |
| 心不全総合外来(午後) | 太田 昌 樹 | 太田 昌 樹 | 太田 昌 樹 | 太田 昌 樹 | 小林 紘 生 |
| ペースメーカー外来(午後) | | 高橋 伸 弥 | | | 太田 昌 樹 <small>第2,4週</small> |
| 精神科 | 山崎 雄 高 <small>午前</small> | 山崎 雄 高 <small>午前</small> | 山崎 雄 高 <small>午前</small> | 山崎 雄 高 <small>午前</small> | 山崎 雄 高 <small>午前</small> |
| 小児科 | 五十嵐 恒 雄 <small>午前</small> | 五十嵐 恒 雄 <small>午後</small> | 五十嵐 恒 雄 <small>午前</small> | 小笠原 聡 <small>午後</small> | 五十嵐 恒 雄 <small>午後</small> |
| | 内田 亨 <small>午後</small> | 倉田 加奈子 <small>午前</small> | 倉田 加奈子 <small>午後</small> | 倉田 加奈子 <small>午前</small> | 小笠原 聡 <small>午前</small> |
| | 小川 百 花 <small>午後</small> | 斎藤 淑 人 <small>午後</small> | 佐藤 幸 一 郎 <small>午後</small> | 植原 実 紅 <small>午後</small> | 佐藤 幸 一 郎 <small>午後</small> |
| | 加藤 裕 之 <small>第2,4週</small> | (神尾 綾 乃) <small>第1,2,3,5週</small> | (滝沢 琢 己) <small>第2,4週</small> | (西澤 拓 哉) <small>第2,4週</small> | 坂本 康 大 <small>第3週</small> |
| 小児外科 | (西明・高澤慎也) <small>第1,3週</small> | (西明・高澤慎也) <small>第4週</small> | | | (浅見 雄 司) <small>第3週</small> |
| 外科 (消化器) | 坂元 一 郎 <small>午前</small> | 小川 哲 史 <small>午前</small> | 家田 敬 輔 <small>午前</small> | 平井 圭 太 郎 <small>午前</small> | 宮前 洋 平 <small>午前</small> |
| 栄養サポート外来 | 齋藤 秀 幸 <small>午後</small> | 真木 茂 雄 <small>午後</small> | 生方 泰 成 <small>午後</small> | | 栗山 令 <small>午後</small> |
| 禁煙外来 | | 小川 哲 史 <small>午前</small> | | | |
| ストーマ外来 | | 小川 哲 史 <small>午後</small> | 第2,4週午後・予約 | 予約 | |

※2024年10月1日より「神経内科」は「脳神経内科」に名称が変更となりました。

01 外来診療受付時間

8:30~11:00まで

(予約の場合は最終予約時間まで)

※再来受付機は8:00から受付しています

- 紹介状をお持ちの方、紹介事前予約の方は、1番：紹介状をお持ちの方・地域医療連携窓口で受け付けております。
- 当センター受診にはかかりつけ医の先生からの紹介状をご持参ください。紹介状をお持ちでない方は、診察をお受けできない場合や、長時間お待ちいただく場合がございます。
- 精神科の初診の患者さんは完全予約制となります。精神科外来までご連絡をいただき、来院日のご予約をお願いいたします。
- 受診時にはお薬手帳、薬剤情報提供書または飲んでいるお薬をご持参ください。

02 休診日

土、日、祝日、年末年始

- 学会等により、休診または医師が交替する場合があります。院内掲示もしくはホームページをご覧ください。

地域医療支援・
連携センターから
地域の先生へお願い

当センターへの紹介の際は、
地域医療支援・連携センターを通した
事前予約にご協力下さい。

()の医師は非常勤です。

令和6年11月11日現在

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|-------------------------|---|--|--|--|--|
| 泌尿器科 | 井上雅晴 栗原聰太 <small>午前</small> | 柴田康博 栗原聰太 | 交代制 | 柴田康博 井上雅晴 <small>午前：通常 / 午後：不妊外来</small> | 交代制 |
| 疼痛緩和内科 看護外来 | 田中俊行 <small>午前・午後</small> | 田中俊行 <small>午前・午後</small> | 田中俊行 <small>午前・午後</small> | 田中俊行 <small>午前・午後</small> | 田中俊行 <small>午前・午後</small> |
| 乳腺・内分泌外科 | 鯉淵幸生 成澤瑛理子 本田周子 <small>午前</small> <手術日> | 鯉淵幸生 高他大輔 成澤瑛理子 本田周子 <small>午前</small> | 鯉淵幸生 高他大輔 本田周子 | (荻野美里) (青木麻由) 交代制 <small>第2,4週午後・予約 第1,3,5週午後・予約</small> <手術日> | 高他大輔 成澤瑛理子 本田周子 <small>第2,4週午前 第1,3,5週午前</small> <手術日> |
| 心臓血管外科 | <手術日> | 交代制 <small>午後</small> | <手術日> | 小谷野哲也 羽鳥恭平 <small>午前</small> | 茂原淳 <small>午前</small> |
| 呼吸器外科 | <手術日> | 伊部崇史 高坂貴行 牛久保陸生 <small>第1,3週午前 / 第5週午前・午後 第2,4週</small> | <手術日> | 伊部崇史 高坂貴行 牛久保陸生 <small>午前 午後</small> | <手術日> |
| 整形外科 骨粗鬆症外来 | 荒毅 信太晃祐 茂木智彦 | 大澤敏久 大島淳文 保科大地 | 荒毅 信太晃祐 一ノ瀬剛 保科大地 | 新井厚 茂木智彦 <手術日> | 大澤敏久 一ノ瀬剛 大島淳文 |
| 形成外科 | 交代制 <手術日> | 中村英玄 山田有実 <small>午後</small> | 中村英玄 山田有実 <small>第1,5週午前 / 第2,3,4週午後 第2,3,4週午前 / 第1,5週午後</small> | <手術日> 山田有実 <small>午前</small> | 中村英玄 <手術日> <small>午前 午後</small> |
| 脳神経外科 | 田中志岳 | 齋藤貴寛 | <手術日> | 笹口修男 | 佐藤晃之 |
| 皮膚科 | 交代制 <small>午前</small> | 岡田悦子 伊藤加奈 <small>午前</small> | 岡田悦子 太田円莉 <small>午前</small> | 伊藤加奈 (井上千鶴) <small>午前</small> | 岡田悦子 太田円莉 <small>午前</small> |
| 産婦人科 遺伝性腫瘍外来 | 伊藤郁朗 黒住未央 東杏莉 | 青木宏 黒住未央 宇津木秀勅 | <産後健診> (井上直紀) <small>午前</small> | 小田洋樹 (金井眞理) <small>午前</small> | 伊藤郁朗 青木宏 東杏莉 |
| 眼科 | 土屋明 <small>紹介・予約</small> | 土屋明 | 土屋明 | 土屋明 | 土屋明 |
| 眼形成眼窩外科 | 笠井健一郎 <手術日> | 笠井健一郎 <手術日> | 笠井健一郎 | 笠井健一郎 <手術日> | 笠井健一郎 |
| 耳鼻咽喉科頭頸部外科 | 高橋克昌 岡宮智史 | 岡宮智史 | <手術日> | 高橋克昌 | 高橋克昌 岡宮智史 <small>午前</small> |
| 放射線治療科 | 永島潤 弓崎晃 | 永島潤 弓崎晃 | 永島潤 弓崎晃 (堀込瑛介) <small>午前</small> | 永島潤 弓崎晃 | 永島潤 弓崎晃 (富澤建斗) <small>午前</small> |
| 歯科口腔外科 新患外来 | 柴野正康 田中斉 田中斉 | <手術日> | 柴野正康 田中斉 柴野正康 | 柴野正康 田中斉 田中斉 <small>午後 午前</small> | <手術日> |
| 歯科(歯科麻酔) 摂食嚥下・口腔ケア外来 | 稲川元明 <small>第1,3,5週のみ</small> (倉持真理子) | 稲川元明 (倉持真理子) (荒井亮・辻野啓一郎) <small>第2,4週のみ</small> | 稲川元明 (倉持真理子) | 稲川元明 | 稲川元明 (倉持真理子) |

※2024年10月1日より「耳鼻いんこう科」は「耳鼻咽喉科頭頸部外科」に名称が変更となりました。

03 予約について

当院は「医療機関からの紹介患者事前予約制」をとらせていただいております。

医療機関様にはお手数をおかけしますが、予約の際には「事前予約申込書」に必要事項を記載し、地域医療支援・連携センターへFAXにてご依頼ください。折り返しお電話で予約日時の連絡をさせていただきます。

※分娩希望についてはこの限りではありません。

※心臓血管内科は平日8:30~11:00までに紹介状を持参のうえ来院していただけますと当日受診が可能です。

※消化器内科で早めの対応が必要な患者さんは平日11:00~15:00までに紹介状を持参のうえ来院していただければ対応させていただきます。(予定での紹介が可能な患者さんは地域医療支援・連携センターを通しての予約をお願いします。)

04 連絡先

高崎総合医療センター内 地域医療支援・連携センター

医療機関専用ダイヤル: 027-322-5835 《平日 8:30~18:30 / 土曜日 8:30~17:15》
FAX: 027-322-5925 《FAXは24時間受け付けています。お返事は翌営業日になります》

院長閑話

vol.43

空をこえて 星のかなた

院長 小川 哲史



毎年、年の暮れ12月になると何となくしんみりした気分になります。これは私が敬愛する2人の命日が、夏目漱石12月9日、ジョンレノン12月8日であることが主な理由でしたが、今年は秋から冬にかけて特に多くの著名人が亡くなったことで、いっそうその思いを強くします。中山美穂(享年54才)、火野正平(75)北の富士勝昭(82)西田敏行(76)アラン・ドロン(88)、渡辺恒雄(98)またこのコラムでも書いた山藤章二(87)、そして谷川俊太郎(92)…。

「けんはへっちら」という絵本をご存じでしょうか。団地の男の子の小さな冒険を描いた小学校低学年向けの絵本です。「けん」のポケットに入っていた一本のひもが次々に別のものになって様々なる出来事が起こる、まるで現代版「わらしべ長者」みたいな愉快な話です。小学1、2年生の頃だと思いますが、私はこの本が大好きで今でいうハマっていました。絵本の作画は和田誠で、作者は(大人になってから知って驚きましたが)谷川俊太郎氏です。

谷川氏に「世間知シラズ」という詩集があり、1993年に第1回萩原朔太郎賞を受賞しました。その翌年、前橋市で授賞記念の講演会とサイン会が開かれました。その時、谷川氏にサインをもらいながら、受賞した詩の話ではなく「けんはへっちら、大好きでした」と言うと、谷川氏「あの本はちょうど君と同じくらいの年の息子に書いたものなんです」とのこと。早速、調べてみると、息子は作曲家でピアニストの谷川賢作氏で、名前はまさしく「けん」、生まれは1960年で私とは誕生日が数十日しか違いませんでした。たったそれだけのことですが、著名な世界的詩人とわずかながらも接点があるようで、何やらとてもうれしい気分になりました。

私は谷川氏の膨大な作品のほんの少ししか読んでいませんが、「はだか」という詩集が特に好きです。この詩集は、子供の時はとても表現できないけれど、子供だからこそ感じる日常の中での様々な感情を、壮年を過ぎた谷川氏がひらがなのみで書いた23篇の作品集です。子供の目から見た、自己と他者、生と死、老いや孤独、愛憎などが見事に表現されています。特に子供の時に誰もが感じたことがあるであろう、ふいにやってくる別離や家庭内の不吉な出来事に対する言い知れぬ恐れや不安が、鮮やかに生々しく描かれていて心を捉えます。ちなみにこの詩集の挿絵は「100万回生きたねこ」で有名な佐野洋子氏で、生涯3回結婚している谷川氏のその当時の夫人です。

ところで、私の子供たちがまだ小さかったころ、「よるのようちえん」という絵本がみんな大好きでよく読んでいました。誰もいない夜の幼稚園にどこからともなく奇妙な仲間たち(そととさん、すつとさん、じつとさん、…)が出てきて、「ぴぼてぼ」「もなもなみねむ」「すりたかぼびぷにゃ」など不思議な言葉で楽しく遊び、空が明るくなるころに「さよよんなららーん」とどこかに消えていく。子供の心をとらえるこの不思議な絵本も谷川氏の作品です。

谷川氏の詩人や絵本作家、また翻訳家や脚本家としての多岐にわたる仕事や作品には誰もどこかで出会っていて、知らず知らずのうちに身体にしみているような気がします。何と言ってもあの名曲、「鉄腕アトム」の主題歌も谷川氏の作品ですから!

「空をこえて ラララ 星のかなた ゆくぞアトム ジェットのかぎり 心やさしい ラララ 科学の子 十万馬力だ 鉄腕アトム〜」

いつ聴いても心が躍る素晴らしい詩です。谷川氏も今年、空をこえて星のかなた「二十億光年の孤独」の旅に立ったのでしょう。そして今ごろ、10代のころ宇宙に思いを馳せた時のように「思わずくしゃみをした」かもしれませんね。

(12月20日)

Information

行事などのお知らせ

第52回地域連携症例検討会

放射線科・疼痛緩和内科領域疾患の
診断と治療の連携

日時：2025年1月30日(木)
18:45~20:00

演者：高崎総合医療センター

放射線治療科部長 永島 潤
疼痛緩和内科部長 田中 俊行

対象：医療従事者
高崎総合医療センターよりWEB配信
※申し込み必要

第146回カンサーボード

日時：2025年1月23日(木)
18:00~

診療科：泌尿器科

会場：高崎総合医療センター 講堂

対象：医療従事者

※申し込み不要

登録医の先生方からのご寄稿・ご意見をお待ちしております。
地域医療支援・連携センターまでご連絡をお願い致します。

電話 **027-322-5835** (医療機関専用ダイヤル)

ホームページより本冊子のバックナンバーをご覧頂けます

<https://takasaki.hosp.go.jp/kouhoubackno.html>

検索

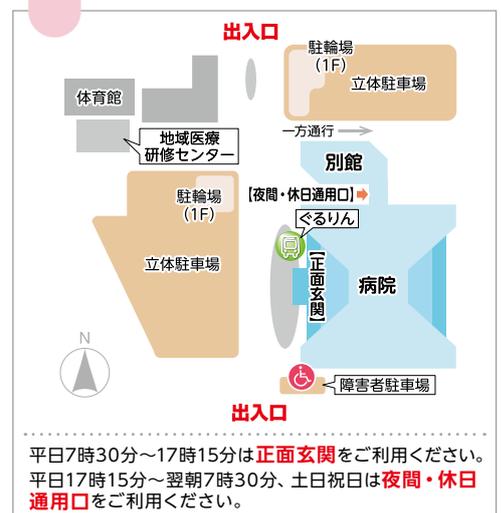


Facebook



Instagram

高崎総合医療センター案内図



独立行政法人国立病院機構

高崎総合医療センター